

事業名 [文化をつむぐミュージアム 暮らしのなかのSDGs
Shima Rich しまリッチ 伝統から未来へ]

実施主体 佐渡市教育委員会 社会教育課 佐渡学センター

参加対象 一般

内容 世代を超えた暮らしぶりを示す博物館の里海、里山、平野の資料からSDGsについて考える。地域と密接なかかわりを持っている様々な資料を「文化資源」としてとらえ、これからの生き方を考える。(講義形式)

	期日・時間	テーマ	講師等
1	10月 27日 (金) 13:30~15:00	どんぐりの森は加茂湖の恋人	上横山自然公園をつくる会代表 室岡 甚一 様
	内 容	<ul style="list-style-type: none"> ・佐渡での実践例：小学校と協働で、「どんぐりの森」をつくる活動をしている ・植樹でなく、育樹。佐渡の自然の豊かさを活かす「植えない森づくり」を提案する ・14:30~ 館長による博物館展示解説 	
	期日・時間	テーマ	講師等
2	11月 10日 (金) 13:30~15:00	東日本大震災を乗り越える海の恵み	東北大学災害科学国際研究所 川島 秀一 様
	内 容	<ul style="list-style-type: none"> ・周期で繰り返す災害と大漁 ・漁師の自然観と漁撈習俗 ・「巡り」と「恵み」の思想 ・海はすべての「よきもの」の源泉 	
	期日・時間	テーマ	講師等
3	11月 20日 (月) 13:30~15:00	神様からの贈りもの ーイカ釣りのわざは海峡を越えてー	両津郷土博物館館長 池田 哲夫
	内 容	<ul style="list-style-type: none"> ・新潟県には海がある 海が伝える民俗の伝播 過去から未来を考える ・イカを追って漁師が移動し、釣具、加工技術なども広がった(技術伝播) 	
	期日・時間	テーマ	講師等
4	12月 1日 (金) 13:30~15:00	島で生きるということ	日本離島センター調査研究部 長 三木 剛志 様
	内 容	<ul style="list-style-type: none"> ・環境・風景を守る「0次産業」という分野について ・日本列島の多くの島の事例から、伝統芸能や文化の継承について考える 	
	期日・時間	テーマ	講師等
5	12月 9日 (土) 13:30~15:00	歴史・民俗学から考える これからのムラ(むら・村)づくり	国立歴史民俗博物館名誉教授 福田 アジオ 様
	内 容	<ul style="list-style-type: none"> ・「限界集落」と名付けられることで皆の認識が変わってしまう ・ムラの組み立てを歴史・民俗など多方面から分析する ・暖かい社会としてのムラを目指すことが共同体持続の鍵となる 	



問合せ先 佐渡市教育委員会社会教育課佐渡学センター

TEL.0259-52-2447